



2024年11月27日

各位

会社名 ギグワークス株式会社
本社所在地 東京都港区西新橋二丁目11番6号
代表者 代表取締役社長 村田 峰人
(コード番号:2375 東証スタンダード)
問合せ先 取締役常務執行役員
管理本部長 小島 正也
(TEL 03-6832-3260)

2024年10月期(通期)連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最新の業績動向を踏まえ、2023年12月11日に公表いたしました通期連結業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年10月期(通期)連結業績予想数値の修正(2023年11月1日～2024年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 24,400	百万円 205	百万円 200	百万円 85	円 銭 4 31
今回修正予想(B)	25,340	△440	△465	△750	△37 90
増減額(B-A)	940	△645	△665	△835	—
増減率(%)	3.9	—	—	—	—
前期実績 (2023年10月期)	26,432	111	111	△718	△36 63

【業績予想修正の理由】

売上高につきましては、シェアリングエコノミー事業において運営するシェアオフィスの稼働率が想定以上に上がったことや、オンデマンドエコノミー事業のフィールドサービスにおいてIT機器のマイグレーション案件を中心に好調であったことなどから、940百万円の増収となる見込みです。

損益につきましては、当社のオンデマンド事業では、Snap to Earn「SNPIT」においてWeb3領域での成長を目指し、特に下期において、広告・プロモーション費用や海外取引所へのトークン上場費用負担など、積極的な戦略投資を行ってまいりました。

これら投資の収益化は、国内暗号資産取引所「Zaif(ザイフ)」でのSNPITトークンである「SNPT」の取引開始(トークン上場)が2024年12月4日と決定したことで、2024年10月期での収益計上はできませんでした。

また、シェアリングエコノミー事業では、2024年10月期において見込んでいた大型案件のクロージングが未完了となり、2025年10月期での業績反映を見込んでおります。

さらに、デジタルマーケティング事業においても事業改革のための投資が先行し利益を押し下げました。

以上の結果、2023年12月11日に公表いたしました通期連結業績予想を下回る見込みとなり、最新の業績動向を踏まえ、「2024年10月期(通期)連結業績予想数値」を修正することにいたしました。

